

●6月5日(日) 場数こそ教師

5月15日から始めた街頭演説。昨日(6月5日)で61回。場数こそ教師、でがんばります。

田村智子参議院議員がご自身のフェイスブックで「姿の见えないところで、聞いている人がいる、このことを心に留めてお話ししようと思います」と書いていました。

ボクも、目の前にいるのが電柱さんだけでも、そのことを心に留めてお話ししています。

自分で作ったとはいえ、顔写真入りの幟は恥ずかしい…。

しかし、そんなことは言ってもらえない。ふたみ伸吾、現在、知名度限りなくゼロ。



●6月7日(火) 少しずつ手応えが…

午前、あいにくの雨。朝5時の天気予報では演説を始める10時頃にはあがるとあったのだが、時間を追うごとに曇りになる時間が遅くなり、9時過ぎには一日中雨という予報に変わる。

今日の午前には周防大島から応援に駆けつけてくれた女性と一緒に動くことになっているので、なんとしても雨が上がってほしい。

11時頃は曇りという予報をみて「とりあえず10時30分に事務所においでください」とメール。事務所に着いて「そうだ、宣伝カーがあるじゃないか」と気づきました。

午前中4回ほど演説しましたが、最初の2回は小雨で全くのオッキー。3回目と4回目はけっこうな降りでした。3回目、傘をさしてじっと聞いている女性がいる、初めての聴衆だ、終わったら握手しにしよう、はやる気持ちを抑えて演説しました。と、ところが、半分ぐらい過ぎたところで、車がきてサヨナラ。迎えを待っていたんですね。

まあ、聴いてはなかったかも知れませんが、間違いなく聞こえていたでしょう。

午後は、うってかわって晴天で蒸し暑い。14時から広島市内からかけつけてくれた友人Kさんとともにスタート。ハンドマイクはダブルです。最初は、保育園のちかく。宣伝をはじめてもまもなく、若い男の人がきて「子どもたちがお昼寝しているのでやめてほしい」とのこと。保育士さんだったんでしょうね。

こりやまずいとさっさと終えて次の場所に行こうとして、ふりかえると、Kさんが60代の男性となにやら話している。こりやあしまった。また注意されたかと思い、あわてて「すみません、これから注意しますから」と平謝り。すると「いえいえ、そうではないですよ。戦争法反対とかのステッカーはどこにいったら手にはいるのか、教えて欲しいという話をしていたんです」と。

「ほんとうに安倍さんは危ないと思う。どの政党を支持しているわけではないが、共産党にがんばってほしい。」



前回も共産党に投票しました。社会保険労務士をしているけれども、本当に労働者はひどい扱いをされている」という話でした。10分ぐらい話したでしょうか。お昼寝の時間については気をつけないといけません、演説を聴いて出てきて

くれた人がいて、感激。

午後6回目、小学生2人と園児1人が聞いてくれ、「明日も来てね」と言われました。

今日も、実り多い一日で、少しずつ手応えを感じ始めています。

●6月8日(水) 「あなた、評判になっているよ」「本当ですか？」



クスノキさんに向かって演説

今日のパートナーは、昭和2年生まれ、国労の活動家だったOさん。もうだいぶ前になくなった親父と同じ生まれ年です。来年には90歳になるんですね。

本日6回目の演説中、正面のお宅のご夫婦が帰ってきました。演説の途中で奥さんに「ご迷惑をおかけします」とマイクを離して挨拶するとニッコリ。演説が終わって「大きな音でご迷惑をかけました」と言いに行く今度は「ご主人(すみません、他の言い方が見つかりません)が、「いい話だったね、あなた、城ヶ丘で評判になっているよ」と言うじゃありませんか。

「えっ、ほんとうですか？」とボク。

城ヶ丘は今日初めて演説したんですが、考えてみれば城ヶ丘のまわりではけっこう演説しているので、聞こえていたのかも知れません。それとも、後援会員さんのお宅を訪問したことが関係しているのか？

そうそう、5月の連休に支部のみんなで全戸配布をした「町政アンケート」にはボクの名前と写真も入っていました。これも力になっているんでしょう。

やはり、クスノキ(楠)さんとデンチュウ(電柱)さんの後ろには、聴いてくれていた人たちがいたんですね。

今日は7回でトータル78回。明日は残念ながら雨なので演説は中止します。

金、土、日で100回を超えたい



府中町生活環境部と交渉(5月27日)

●6月12日（日） ついに100回を超す



100回目の演説

5月15日から始めた街頭演説、ついに100回を超えました。パチパチ（拍手の音）。

今日は雨でしたので宣伝カーを使って町内6か所。100か所目はサンリブ府中店前でした。

聴衆はやはりデンチュウさんですが、電柱さんにたくさんお話しすれば、きっとどこかで聞いてくれる人ができるようになるのだと思います。

100回を超して、だんだん演説らしくなってきました。今日で103回。参議院選挙の公示後は、候補者カー以外では演説ができません。ボクがマイクを握れるのは21日までです。さて150回に到達することはできるでしょうか。

●6月21日（火）

少しは演説らしくなったかな

参議院選挙の候補者でないボクが街頭で訴えることができるのは今日までです。

5月15日から今日まで126回、府中町内で演説しました。講演との違いを痛感しながら、みなさんのアドバイス、ダメだしを受けながら、少しは演説らしくなったかな、という感じです。

参議院選挙勝利にいささかなりとも貢献できればいいのですが。

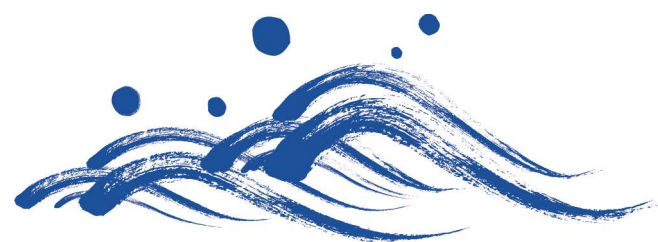
●6月22日（水）

0さんとともにポスター貼り

本日のお仕事は、掲示板へのポスター貼りです。昨日、オールド・ボルシェビキ（古参党员）の0さんから「あんた一人じゃ大変じゃろうから、わしが手伝おうちゃう」と電話がありました。

「つぎは**です」というと、最短の導線連れて行ってくれます。もしボク一人なら倍の時間がかかったはずですよ。

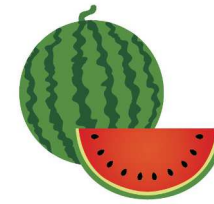
9時から始めましたので、7割近くが一番乗り（貼り?）。こういうのは、気合いと構えです。もちろん貼り終える10時半ごろには、先を越されたところもありましたけどね。0さんに感謝感謝です。雨も大したことがなくよかった。



7月10日投票の参議院選挙は32の1人区で野党共闘候補11人が当選し、日本共産党も3議席から6議席へと躍進しました。府中町でも比例票は3年前の113%です。しかし、新人2人が当選するためにはさらなる奮闘が必要。

粉骨砕身してがんばりますので物心両面にわたるご支援をお願いいたします。（二見伸吾）

※振替用紙を同封しています。



ご支援よろしくお願ひします



私、二見伸吾は今年9月にたたかわれる府中町議選（9月20日告示25日投票）に挑戦します。

私は19年もたたかわれた、教科書出版会社の争議を研究テーマに広島大学大学院で学びました。

労働組合をつくったことに腹を立てた経営者は、処分を連発。暴力まで振るい、中心になって頑張る二人を解雇。二人を職場に戻せという最高裁判決も無視しました。

「こんなことが許されていいのか」「なんとしても勝たせたい」と、組合員のみなさんとともにたたかい、争議は1993年に勝利。大学院を出た後は、働くものの生活と権利を守るための学習教育活動にずっと携わってきました。

日本共産党に入ったのは高校3年生のときです。当時、社会主義国と思われていたソ連や東欧の国々は自由と民主主義がないから大嫌い。しかし、日本共産党は、自由と民主主義を大切に、議会を通じて世の中を変えていくことを知って、日本共産党員になりました。人が人として大切にされる社会をつくるのが人生の目標です。

私の叔父は、どんな困難にも負けず、不屈に努力してきた日本共産党の議員でした。子どもの頃から、その姿を見続け「叔父のように生きていきたい」と思っていました。

「国民の苦難の軽減」を立党の精神とする日本共産党。先日、私も熊本県益城町へ災害支援ボランティアに行ってきました。遅々として進まない町の姿をみて驚きました。「いのちを大切に、安心して住める府中町」のために頑張る決意です。ご支援をよろしくお願ひいたします。

みなさんの物心両面にわたるご支援、よろしくお願ひいたします。

おねがい

- カンパにご協力ください。随時発行の『ふふふ通信』をお届けします。
- 約2万世帯への全戸配布やハンドマイクでの宣伝行動にご協力ください。
- 府中町にお住まいの知人・友人をご紹介ください。
- Eメールアドレスをお持ちの方は、宣伝行動の案内などさせていただきますので、メールをいただくと幸いです。 shingo23futami@outlook.jp

